



遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3-1-3
☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443



原発再稼働ストップ

これからが正念場。私たちの運動が安心の社会をつくる力になる

原発再稼働ストップへ更なる運動を



4月11日、原発ゼロ長岡市民ネットの皆さんがアオーレ長岡前でアピール行動

県議会での審議

「柏崎刈羽原発再稼働の是非は県民投票で」と直接請求された「県民投票条例制定」の審議が16日からの臨時県議会で行われます。

結果はひまわりレポート今週号の編集には間に合いません。

原発再稼働に対して県民の意見把握を

花角知事は「○か×かの二者択一では県民の多様な意見を把握できず、そぐわない」と意見を付けました。しかし、議会は条例の修正案も提案されるよ

うです。県議会での審議に注目し、県民投票条例が制定されることを願っています。

知事は県民の多様な意見を把握する必要性を強調しています。ならば、県民投票も県民の意見を把握するプロセスに加えても良いのではないのでしょうか。ほかにも確認する方法を具体化すべきです。

例えば、全県民へのアンケート調査の実施

県民アンケートを全戸に配り、意見表明できる県民から回答してもらう。

県内全市町村でのタウンミーティングの開催

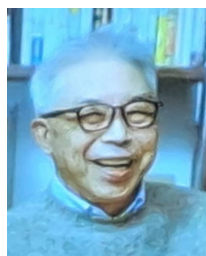
全市町村でタウンミーティングを開き、参加者の意見を把握する。時間の関係で発言できない人もいるから、アンケート用紙も配り記入してもらう。

避難路の建設を約束したからと再稼働するのは問題外です

国は原発からの「6方向避難路」を国の責任で整備

すると約束しています。だから直ぐに再稼働してもよいとはなりません。避難路未完成で再稼働は論理矛盾です。郷土と県民のいのちと暮らしを守るには、原発をなくすことが最も重要ではないでしょうか。

4月10日、西山謙介さんが亡くなりました。被爆二世として、新潟県原爆被害者の会事務局長として活動されました。世界から核兵器を無くす、平和な世界をつくる。被爆者の会の先頭に立ち全力を尽くされました。



西山謙介さんを悼む

県内各地で平和の講演をされました。穏やかな笑みを絶やさず、淡々とお話しされる。

しかし、誰よりも核兵器を許さず、平和を希求するその芯がぶれることはありません。



4月14日、中之島支所前で毎週スタンディング(中央が遠藤れい子)

昨年、日本被団協がノーベル平和賞を受賞し、核兵器をなくす希望となりました。被爆者の思いが世界を動かしました。「安らかに眠って下さい 過ちは繰返させぬから」広島平和公園の原爆慰霊碑に刻まれたことばです。日本が核兵器禁止条約に参加し、世界の核兵器を廃絶し、核戦争の危機をなくしていく。西山さんの揺るがぬ熱き思いに学び、私たちが運動を継承する時です。西山謙介さんのご冥福をお祈りします。合掌